

# BIM導入トータル支援

## 国内初のオーダーメイド型

トランスコスモス（東京都渋谷区）はグループ会社の応用技術（大阪市）と連携し、建設会社や設計事務所向けにBIMの導入支援から活用拡大まで幅広く支援するオーダーメイド型のトータルサービスに乗り出す。生産性向上の手段として建設業界にBIMの導入機運が高まる中、一貫通貫の導入支援サービスは国内初の試みという。既に数社とパイロットプログラムをスタートしており、2018年度には5億円以上の売り上げを見込む。

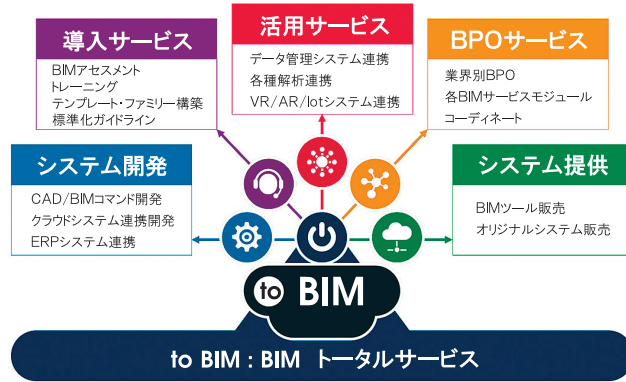
両社のサービス「to BIM」は、トランスコスモスのBPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）サービスや人財育成、応用技術のシステム開発という、それぞれの強みを融合し、BIM導入を始める企業からBIM活用を

推進したい企業まで幅広くサポートする。あらゆる要求に対応できるように、グループとして支援体制を整えた。

近藤伸一応用技術ソリューション本部BIMコンサルタントは「100の企業があれば、100のBIMがあるように、単にツールや体制を整えるだけでは成功しない。目的を明確化し、その企業の業務に見合ったBIMを導入することが大切。われわれはオーダーメイドのBIMを提供する」と説明する。

BIMソフトウェア「Revit」を提供するオートデスク社がBIMを

to BIMは5つのサービスメニューで取り組む



軸に建設生産プロセスの効率化に結びつける「Connected BIM」を提唱しているように、設計者や施工者は構造や設備などあらゆる業務をつなぐデータ連携環境を構築する必要があり、導入

を始めた企業ではトータルコンサルティングを求める声が高まりつつある。

両社は、導入サービス、活用サービス、システム開発、BPOサービス、システム提供の5つを軸にBIM支援を進める。他産業ではデジタル化に向けた業務改革「デジタルトランスフォーメーション」の流れが急速に進展しており、両社はこれまで培った実績やノウハウを、建設業界向けに提供する。国内のBIM導入は、大手のゼネコンや設計事務所が

ん引するように、準大手から中堅、地場の企業にも広がりを見せている。これまではBIMツールの導入を前提にコンサルティングする流れが一環としてBIM導入のロードマップづくりから、それに基づいたトレーニングの提示まで幅広く担う。

